

情報コーナー

川口ダム自然エネルギーミュージアム

夏休み特別イベント「石合わせゲーム」

那賀町にある同じ石の仲間を
合わせよう！

日程：7月18日(土)～
8月31日(月)

時間：9:30～16:30

場所：川口ダム自然エネルギー
ミュージアム
環境学習室

料金：無料



夏休み特別イベント「ぷかぷか魚釣り」

テントの下で磁石の力で魚釣りが楽しめるよ。きみは何
匹釣れるかな？

日程：7月18日(土)～8月31日(月)

時間：9:30～16:30

場所：川口ダム自然エネルギーミュージアム 玄関前特設
テント

料金：無料

※荒天時は中止する場合があります。

夏休み特別工作「紙コップロケット」

紙コップでロケットを作って飛ば
してみよう！

日程：7月22日(水)～
8月31日(月)

時間：9:30～16:30

場所：川口ダム自然エネルギー
ミュージアム 環境学習室

料金：無料



夏休み自由研究お助け講座 「ワークシートで宿題応援」

自由研究のヒントになるワークシートがあるよ。夏休み
の宿題や自由研究の参考にしよう！館内でできる実験も準
備しているよ。

日程：7月18日(土)～8月31日(月)

時間：9:30～16:30

場所：川口ダム自然エネルギーミュージアム 環境学習室

料金：無料

ダム・発電所見学会 （「スマート回廊カードラリー」特典）

日程：8月23日(日)

時間：10:00、11:30、13:00、14:30（計4回）

対象施設：川口発電所・日野谷発電所

定員：各10名（先着順）

申込締切：8月13日(木) 16:00まで

料金：無料

申込方法：電話(0884-62-2209)

集合場所：現地集合

- ・川口発電所：川口ダム自然エネルギーミュージアム
（徳島県那賀郡那賀町吉野字イヤ谷72-1）
- ・日野谷発電所：（徳島県那賀町日浦字池ノ本1-1）

〒771-5408 那賀郡那賀町吉野字イヤ谷72-1

☎0884-62-2209（川口ダム自然エネルギーミュージアム）

あすたむらんど徳島 子ども科学館

第55回企画展「TREASURE HUNTER MISSION トレジャーハンターミッション」

ミッションやナゾをクリアした先に、君がたどり着く景
色とは・・・！？

日程：7月18日(土)～8月31日(月)

※8月19日(水)は休園

時間：9:30～17:30

場所：子ども科学館 特別展示室

料金：常設展示場観覧券が必要

（大人510円、小・中学生200円）



8月あそびのワンダーランド「シャボン玉を飛ばそう」

星やハートの型でシャボン玉を作るとどんな形になる？

大きいシャボン玉作りにも挑戦しよう！

日程：8月16日(日)

時間：11:00～14:00

場所：子ども科学館 芝生広場（雨天時：ジャンボパラソル）

対象：幼児とその保護者

料金：無料



〒779-0111 板野郡板野町那東字キビガ谷45-22

☎088-672-7111（あすたむらんど徳島 子ども科学館）

徳島県博物館協議会ニュース No. 82

令和8年8月1日発行

編集・発行者

〒770-8070

徳島市八万町向寺山 徳島県立博物館内

徳島県博物館協議会事務局

TEL 088-668-3636 FAX 088-668-7197

徳島県博物館協議会

2026年 8月

NO. 82

ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物

館施設が相互協力して博物館活動の振興を
はかるため、平成8年2月27日に設立さ
れました。現在は50館で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB上では「徳島県
博物館マップ」からご覧になれます。

<https://museum.bunmori.tokushima.jp/tokuhakukyo/default.htm>



活動報告

令和8年度総会（兼役員会）・研修会

鳴門市賀川豊彦記念館で開催

6月23日(火)、鳴門市賀川豊彦記念館大会議室におい
て、21館から29人が参加し、令和8年度の総会（兼役員会）
を開催しました。議事として令和7年度の事業報告・決算
報告・監査報告、令和8年度の事業計画案・予算案、「鳥
居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム」の後援について上
程し、いずれも承認されました。

総会終了後に、研修①として藤田進氏によるご講演「賀
川豊彦の業績と鳴門市賀川豊彦記念館の「世界協同組合文
化遺産」認定」があり、日本で唯一の認定となった鳴門市
賀川豊彦記念館の取組について深く学ぶことができました。
その後、参加者は3班に分かれ、研修②として、館内
の視察を行いました。

お忙しい中準備を進め、当日の円滑な運営にご尽力いた
だきました鳴門市賀川豊彦記念館の皆様に、この場をお借
りして厚く御礼申し上げます。



総会の様子



研修①の様子



研修②の様子



研修②の様子

〒779-0225 鳴門市大麻町桧字東山田50-2

☎088-689-5050（鳴門市賀川豊彦記念館）

活動予定

博物館アワカルト講座

当協議会加盟館（園）の職員による連携講座を、次のと
おり開催いたします。お気軽にご参加ください。

第1回 共通テーマ「獣」

日時：11月1日(日) 13:30～15:30

場所：とくしま動物園

演題：①獣と大昔の人びと
②美術における獣性について
③白い獣と黒い獣

定員：50名（事前申込不要／先着順）

料金：入園料（大人600円、中学生以下は無料）

第2回 共通テーマ「色」

日時：12月6日(日) 13:30～16:00

場所：藍住町歴史館 藍の館

演題：①藍の基礎知識と応用について
②色の見え方と美術鑑賞
③色々ととりどりの昆虫

定員：20名（事前申込不要／先着順）

料金：入館料（大人300円、中・高生200円、小学生150円）

情報コーナー

徳島県立文学書道館

書道特別展「戦後日本『新しい書』のかたち」

成田山書道美術館所蔵の書道作品約100点を2期に分
けて展示。戦後に発表された前衛的な傾向の作家の作品を
中心に、伝統的とされた作家のなかにも芽生えた“新しさ”
にも注目し、多彩な作品に見られる「新しい書」の表現を
紹介します。

会期：開催中～9月27日(日)

中・高校生向け鑑賞ツアー：8月27日(木) 11:00～12:00

展示解説：9月20日(日) 11:00～12:00

文学特別展 「林芙美子の『放浪記』－徳島滞在の謎に迫る－

自伝的小説「放浪記」の大ヒットで一躍国民的作家となっ
た林芙美子。その生い立ちには謎が多く、「放浪記」の中
には徳島滞在の記述が見て取れます。林芙美子の徳島滞
在の真偽に迫りつつ、林芙美子の生涯と、時代を経ても人
を引きつけて止まないその魅力に迫ります。

会期：10月3日(土)～12月27日(日)

講演会：11月22日(日) 14:00～15:30

朗読劇「放浪記」：12月6日(日) 14:00～15:00

展示解説：10月25日(日)、12月12日(土)
11:00～11:30

〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1

☎088-625-7485（徳島県立文学書道館）

情報コーナー

藍住町歴史館 藍の館

藍住町歴史館「藍の館」奥村家住宅のご紹介 改修状況について

藍住町歴史館「藍の館」は、阿波藍の歴史と文化を今に伝える貴重な施設です。館内の中心となる奥村家住宅は、江戸時代に藍商として栄えた奥村家の屋敷で、主屋は文化5年(1808)に建てられました。2026年現在で築218年を迎える歴史ある建物です。

その後、明治20年(1887)には西座敷が建てられ、時代とともに増改築を重ねながら、現在の藍屋敷の姿が形づくられてきました。奥村家住宅は、阿波藍の繁栄を物語る建造物として、徳島県の有形文化財に指定されています。

現在、藍の館では奥村家住宅の保存と活用に向けた改修工事が進められています。まず、西座敷の改修が終わり、今年の夏頃には、かまど周辺や、これまで非公開だった茶室も新たにご覧いただける予定です。きれいに整えられた茶室では、当時の暮らしやおもてなしの文化をより身近に感じていただけます。

さらに今年の秋からは、主屋全体の本格的な改修工事が始まります。これまで完全に非公開だった北側の部屋も改修される予定で、奥村家から藍住町に寄贈されて以来、初めて公開される貴重な空間となります。完成は来年から再来年の春頃を予定しており、藍の館の新たな見どころとして、ぜひ楽しみにしていただきたい場所です。

大門の横にある番屋も、現在改修工事が進められています。改修後は、ご来館の皆さまにゆっくり休んでいただける場所として活用していく予定です。歴史ある藍屋敷を見学するだけでなく、ほっと一息つける空間としても整えていきます。

歴史ある建物、阿波藍の道具、染づくりの文化、そして本格的な藍染め体験。藍住町歴史館「藍の館」は、阿波藍の魅力を見て、知って、体験できる場所です。ぜひ一度、藍の館へお越しいただき、藍が育んできた徳島の歴史と文化を感じてください。



〒771-1212 板野郡藍住町徳命字前須西 172
☎ 088-692-6317 (藍住町歴史館 藍の館)

徳島県立近代美術館

特別展「原安三郎コレクション 北斎×広重」

徳島出身の実業家・原安三郎が蒐集した浮世絵は、質・量ともに優れた個人コレクションとして高く評価されています。特に「揃物」(シリーズ)が丹念に蒐集されている点が、特長の一つです。

本展では、原のコレクションの中から、葛飾北斎や歌川広重による浮世絵を中心に、初公開作品を含む200点以上の作品を展示します。〈富嶽三十六景〉や〈東海道五拾三次之内〉など、代表的な名所絵の「揃物」を全点ご覧いただけます(会期中に展示替えを行います)。

また、貴重な肉筆画や、原が徳島出身の日本画家・公文蘆淵(あしぶち)に絵を依頼した〈更級日記絵巻〉などもあわせて展示します。徳島ゆかりの人物が長年にわたり築き上げた豊かなコレクションを、ぜひご堪能ください。

会期：7月25日(土)～9月23日(水・祝)
(前期)7月25日(土)～8月23日(日)
(後期)8月25日(火)～9月23日(水・祝)



葛飾北斎〈富嶽三十六景 神奈川沖浪裏〉1830～33年頃
中外産業株式会社原安三郎コレクション〔後期展示〕

2026 年度所蔵作品展Ⅱ 「言葉を観る、美術を読む」

「美術と言葉」というテーマに沿って所蔵作品をご紹介します。日常生活の中で大きな役割を果たす「言葉」が、美術とどのように関わってきたか、そしてどのような形で作品に現れているかを探ります。

言葉と美術の関係について考えることで、言葉そのもの、美術そのものについても、いつもとは違う視点から捉えられるようになります。

会期：7月11日(土)～9月30日(水)
(前期)7月11日(土)～8月16日(日)
(後期)8月18日(火)～9月30日(水)

お知らせ

2026年10月1日から2027年4月上旬まで照明工事等のため、2階美術館エリアが休室になります。

〒770-8070 徳島市八万町向寺山
☎ 088-668-1088 (徳島県立近代美術館)

阿南市科学センター

誕生！日垂プラネタリウム

阿南市科学センターでは、一般社団法人 日垂ふるさと振興財団様からのご寄贈により、今年4月、プラネタリウムドームが「日垂プラネタリウム」として生まれ変わりました。これまで使用してきた直径5mの布製エアドームは、約15年の運用で劣化が進み、定員や遮音性、空調音などに課題がありました。新ドームは直径約7mとなり、床面積・スクリーン面積・定員はいずれも約2倍に拡大。カーペットが貼られた床に寝転んで星空を楽しむこともでき、より快適な投映環境となりました。また国産の既製品「ドームハウス」をプラネタリウムに応用した全国的にも珍しい設計となっています。当館は来年で開館30周年を迎えます。四国最大の天体望遠鏡を有する施設として、日垂プラネタリウムと併せて宇宙や科学の魅力を発信し続けてまいります。



◆プラネタリウム観覧のご案内

日時：土曜日、夏休みの平日 ① 15:00～
日曜日、祝日 ① 11:30～ ② 15:00～
(1回約30分)
定員：各回最大40名
料金：一人100円(幼児無料)
※観覧券は当日窓口にて販売

◆天体観望会のご案内

日時：毎週土曜日
① 20:00～ ② 21:00～ ※9月まで
① 19:00～ ② 20:00～ ※10月より
(1回約50分)
定員：各回30名程度
料金：大人300円、高校生250円、小・中学生200円
(幼児無料)
予約：電話またはホームページ

〒779-1243 阿南市那賀川町上福井南川淵 8-1
☎ 0884-42-1600 (阿南市科学センター)

情報コーナー

阿波木偶人形会館

人形制作とカラクリ仕掛け

阿波木偶人形会館は、人形浄瑠璃の総合展示場で、初代人形健(人形制作者)・二代目人形健・弟子が手掛けた木偶人形を数多く常設展示しております。人形浄瑠璃芝居の名場面のセットや明治期の古代衣装の再生、木偶の歴史関係など、新作への入れ替えも随時行っております。



また、お越しいただいたお客様に、頭の制作過程やカラクリの仕組みについて、実際に手で触れながらご覧いただき、わかりやすくご説明しています。世界最大の人形頭の展示のほか、人形浄瑠璃芝居を収録した映像も上映しております。ぜひ一度ご来館いただきますようお願いしております。

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 226-1
☎ 088-665-5600 (阿波木偶人形会館)

勝浦町郷土資料展示室

阿波絵師掛軸展示会

勝浦町図書館2階におきまして、阿波絵師等によって描かれた掛軸を展示いたします。この機会に是非ご鑑賞ください。

日時：10月6日(火)～10月11日(日)
9:30～17:00(最終日は16:00まで)

料金：無料

場所：勝浦町図書館2階



〒771-4305 勝浦郡勝浦町大字久国字久保田 2-1
☎ 0885-42-2300 (勝浦町郷土資料展示室)